子ロバキッズひろば 個別クラス 支援プログラム

4.5月 テーマ 春・受け入れ

法人理念	✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。		
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週火 9:00～10:00 / 13:30～14:30 毎週水 14:30～15:30 毎週木 13:30～14:30 送迎：無
支援方針	テーマ「受け入れ」「春」 ワークシステムになれ、見通しを持って課題に取り組みます。個々のニーズに合わせて課題を組み合わせ、少し頑張ればできる課題に取り組み、「できた」達成感を感じながら意欲的に取り組めるように支援していきます。また春に関連する花、虫に触れながら課題に取り組んでいきます。		

項目	支援内容
本人支援	健康・生活 身の回りの活動を自分で行う ・スプーン、トング、はし、ぞう、箸などを使う・靴を靴箱に入れる・カバンをロッカーに入れる ・靴下の着脱
	運動・感覚 正しい姿勢で座る ・足裏を床につける・座面の奥までしっかり座る ・両手を机の前に出し、真ん中で操作ができる姿勢を保つ
	認知・行動 多様な課題に取り組み、やり方がわかる ワークシステムを理解し課題に取り組む（プットイン・型はめ・プラスチック・弁別・模様構成・迷路・パズル・仲間分け・3から5までの数をまとめる・シルエットマッチングなど） 構造化された場を理解する・勉強・絵本・ごっこ・感覚あそび・着替えなどその場に行くことで何をするかわかり見通しをもって活動する
	言語 コミュニケーション サイン・手話も用いながら要求を伝える ・ちょうだい・やって・もう一回・おしまいなど表現できる 身近に咲いている花・虫に実際に触れ名前がわかる。季節に応じた言葉に触れる チューリップ・たんぽぽ・だんごむし・ちょううちょ・青虫・めだか・いちご
	人間関係 社会性 担当者との信頼を深める 担当者と好きなあそびを通して信頼を築き、少し頑張ればできる課題と一緒に取り組み、コツを教えてもらうなど少しの手立て、できるように支援する。 担任の言われている事がわかり決まり事があることに気が付いて取り組める。 トラジションやモデルを見て活動の始まりや取り組みがわかる
歌・絵本など	「おちよず」「ふくすけさん」「どんないろがすき」
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	保育園児との交流する個別クラスもある
移行支援	通園している保育園との連携、情報共有を行う
家族支援	5月下旬にホームページにて写真公開
職員の質の向上	○ アレルギー研修 ○ あそびとまなび保育・教育研究会 サークルタイム「保育の中での対話とは」
主な行事等	